

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740

夏休み
アルプス公園で青いハチを見つけよう
中山で縄文体験

育成会・公民館共催事業



山と自然博物館「アサギマダラは…」

8月1日(日) 地区子ども
育成会・地区公民館共催事
業が開催されました。
地区内の「山と自然博物館」
では、学芸員の解説で、施設
内の見学と屋外で「青いハチ」
を探しました。また、松本市
は、低い所で540m、高い
所で3190mと高低差があ
り、この施設は777mの場
所にあるそうです。
目的の「青いハチ」を見つ
けることが出来ませんでした
が、トンボや蝶などの昆虫や



花や昆虫の解説

植物を観察でき、自然と人
のかかわりについて考える機
会になったと思います。
午後は、中山考古博物館で
「勾玉づくり」「古代衣装体験」
をしました。
勾玉はヤスリで削りながら
形を整え、最後は水の中でヤ
スリをかけて滑らかにするよ
う磨きました。
「青いハチは見られなかった
けど楽しかった。中山は展示
見学が楽しかった」
「本物の土器が持ててうれし



本物の土器に触った



水の中で滑らかに

完成した勾玉



完成した勾玉



考古博物館「勾玉とは…」

かった。縄文土器より弥生
土器が軽くてびっくりした」
「勾玉を作るのが楽しかった」
等の感想が聞かれました。
コロナ禍での企画で市内
2ヶ所を巡りましたが、いい夏
休みの体験が出来たようです。

黒部ダム駅から220段の階段を上ったダム展望台や駅から階段60段下ったダム堰堤

黒部ダムを訪ねて
8月3日(火)アーチ式ダム
日本一の黒部ダムを見学しま
した。トロリーバスが引退し、
電気バスで黒部ダムへ。
ダムから約10km下流の地下
に建設された黒部川第四発電
所(黒四)に送られて、ダム
との545・5m
の落差で発電をし
ているそうです。
黒部ダム駅か



迫力の放水と虹を間近に見る



大町市 扇沢駅にて

トロバス記念館では、奇跡
の1台、静態保存されている
トロリーバスを見学しました。
等を見学。さらに130段ほ
ど下って、レインボータラス
で放水を間近に見ることがで
き、毎秒10t〜15tの放水に
は圧倒されました。

アーチ式ダム日本一
黒部ダムを訪ねて
7月21日(水)、国の登録有
形文化財を訪ねて「旧島内第
一水源地」「旧城山配水池」を
見学しました。
普段、中に入れない施設を
上水道課の職員の案内で施設
内を見学しました。
梓川の伏流水は、砂礫層を
潜ってくるため自然に濾過さ
れ、極めて清浄で、当時濾過池、
沈殿池の無い配水池は全国に
例がなかったそうです。
伏流水を集水井で集めて、



旧城山配水池入口 内部の見学

ポンプで取水しているそうです。
旧城山配水池の上に登った
り、中にも入って見学もしま
した。松本市の水道の近代化
の歴史を伝える貴重な遺産を
後世に語り継がなければなら
ないと感じました。

特集
水利用を考える

松本市の
近代水道施設を訪ねて

自治の鐘 丸ノ内中学校

18

7月14日、丸ノ内中学校2学年は、乗鞍岳登山をしました。事前学習のときからみんなドキドキワクワクでした。

当日、たくさんの方が私たちにつきそってくださいました。先生方やお医者さん、白板地区のボランティアの方々など大勢の方々の支えがあつて、私たちは楽しい登山ができたのだと実感しています。

登り始めた私たちに最初に襲いかかってきた難関は雪でした。はじめは談笑しながら登っていたものの、滑りかけることもしばしばあり、早くも疲れ始めました。そんな私たちを元気づけてくれた存在がいました。それは、ライチョウです。ライチョウは国の天然記念物で絶滅危惧種に指定されているため、見ることができるのは滅多にありません。私はとても感動しました。

肩の小屋でしばし休憩を取り、山頂へ再出発です。次に私たちが襲ったのは、岩でした。登れば登るほど大きな岩や石が増えていき、登るのに苦労しました。ですが、岩の上を歩くという体験は身近なところではできないので、とても貴重な時間でした。

登ることおよそ3時間。ついに頂が見えてきました。ラストスパートはみんな疲れていましたが、最後の力を振りしぼり、ついに山頂へたどり着きました。残念ながら空は曇っていました。山頂に着いたときの達成感は今まで感じてきたものより遥かに大きく、大変だったことも忘れてしまふようでした。乗鞍岳の中で、私たちが今回登った剣ヶ峰は標高が3026メートルにもなる高い山です。その高さは曇つていてもわかりました。頂上から下を見ると、吸い込まれてしまいそうになりました。

私は今回の登山で自然の雄大さや美しさ、何か一つに挑戦することの大切さ、あきらめない心など、多くのことを学びました。この登山は大勢の方の協力があつてこそ実施できたものです。登山に力を貸してくださった方々への感謝を忘れずに、登山で得たことをこれからこの人生に生かしていきたいです。

お花畑を散策



上高地

自然観察会&ウォーキング

7月19日(月)、公民館・ひろば・健康づくり共催の「上高地自然観察会&ウォーキング」が開催されました。ヤグルマソウ、クサボタン、ウツボグサ、トリカブト等の



自然研究路で森林浴



キバナノヤマオダマキ



ウツボグサの群生

花や、マイヅルソウ、エンレイソウ等の実があり秋が待ち遠しく感じました。「ウツボグサがこんなにたくさん咲いているのを見て感動しました」「トリカブトが咲いていて紫色が印象的でした」との感想があり、楽しい自然観察会になったと思います。

乗鞍岳登山

乗鞍岳で自然観察会

7月30日(金) 標高2702m、乗鞍岳登山周辺で自然観察会が開催されました。この場所は森林限界でハイマツ等の低木に覆われていて、



お花畑を散策



イワヒバリ



高山植物の女王 コマクサ

そこには、コイワカガミ・ハクサンイチゲ・チングルマ・コマクサ・クロユリ等の高山植物が咲き乱れていました。魔王岳はコマクサが両脇にたくさん咲いている登山道に登っていきます。途中で、イワヒバリが岩の上で羽を休めていました。天候にも恵まれ、自然を感じる機会になったようです。

丸中

乗鞍岳登山

ボランティア同行

7月14日(水)、丸ノ内中学校の乗鞍岳登山に地域の4人が同行しました。下からでは雲に隠れて見えませんでした。が、肩の小屋口では、晴れてきて雪渓を越えて頂上を目指しました。

雪渓を登る登山道の脇には「キバナシヤクナゲ」が咲いていて、生徒達の無事を祈る様に見送っていました。途中、雷鳥の親子を見ることができました。感動していました。

また昼頃、雨が降り出すなど天候が悪化しましたが、無事下山できました。



雪渓を踏みしめて頂上目指して登山



キバナシヤクナゲ